

## ワークブック構成案

構成案の目安は、下表のとおりとしますが、熊野古道への興味関心を喚起させ、学びを深めるための工夫等があれば、項目や内容の充実・変更を提案してください。ターゲット層に応じて、異なる構成を提案いただくことも可能です。

項目	概要	ページ数
表紙	・小中学生が「手にとって、使ってみたい」と思えるようなデザインとする。	1
世界遺産熊野古道	・世界遺産とは何か、日本にはどんな世界遺産があるか、熊野古道の価値は何かを学ぶ。	2
熊野古道のルート	・熊野古道の地図イラストをみて、伊勢路、中辺路、小辺路等のルートがどこを通り、それぞれのルートにどのような違いがあるかを学ぶ。	2
熊野古道伊勢路の特徴	・世界遺産を身近に感じてもらえるように、熊野古道伊勢路やその周辺ならではの特徴や見どころを紹介する。	2
熊野三山をめざしたのはなぜか	・熊野三山とは何か、なぜ伊勢神宮から熊野三山をめざすようになったのか、昔の旅はどんなふうだったのかを学ぶ。	2
熊野古道伊勢路で見ることができる豊かな自然（植物、動物等）	・熊野古道やその周辺を散策したときに見ることができる植物や動物をイラストや写真で紹介し、自然との共存について考える。	2
熊野古道伊勢路を守る取組	・世界遺産登録前から現在までの地域の取組等を紹介し、熊野古道伊勢路を将来にどのようにつないでいくかを考える。	2
熊野古道をもっと知るために	・熊野古道をもっと詳しく知るためのツールとして、熊野古道センター、熊野古道サポーターズクラブ等を紹介する。 また、熊野古道伊勢路のおすすめルートを紹介する。	2
裏表紙 (スケッチ・感想コーナー)	・熊野古道を歩いた風景をスケッチしたり、感想を記入したりすることで、熊野古道の魅力を再確認する。	1